

平成30年度事業計画書

I 法人本部事業計画

(法人本部)

1 管理運営事業 (本部)

(1) 理事会・評議員会

区分	期 日	場 所	協 議 事 項
理事会	5月25日	ハートピアかごしま	1 平成29年度事業実績(案)の決議について 2 平成29年度収支決算(案)の決議について 3 その他
	3月中旬	ハートピアかごしま	1 平成31年度事業計画(案)の決議について 2 平成31年度収支予算(案)の決議について 3 その他
評議員会	6月22日	ハートピアかごしま	1 平成29年度事業実績の承認について 2 平成29年度収支決算の承認について 3 その他
	3月下旬	ハートピアかごしま	1 平成31年度事業計画の承認について 2 平成31年度収支予算の承認について 3 その他

(2) 監 査

期 日	場 所	監 査 事 項
5月10日	ハートピアかごしま	平29年度事業実績・決算について

(3) 広報活動事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
広報活動事業	県下の身体障害者及び一般県民を対象に協会の活動状況や障害者福祉に関する各種情報を提供するために広報誌を発行するとともにホームページを適宜更新する。 広報誌「かんぎ」通常版 1700部 点字版56部 録音版23部	8月・2月		広報誌配布先 県内市町村役場・社協・身障協会ほか

(4) 障害者作品展示即売会

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者作品展示即売会	「障害者週間」(毎年12月3日～9日)に合わせて、広く県民に障害者福祉についての関心と理解を深めていただくとともに、障害者自らの自立と社会参加の意欲を育てることを目的として、障害者が経験と技能を活かして制作・生産した作品を展示・即売する。	12月2日	ハートピアかごしま	約20団体が参加見込み

(5) 日身連・九身連事業への参加

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
第63回日身体障害者福祉大会ぐんま大会	日身体障害者団体連合会に所属する全国各都道府県及び政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、平成29年度の活動方針を決定するとともに、今後の障がい者施策について協議し、障がい者の自立と社会参加を積極的に展開、発展させ、その福祉の増進を図ることを目的に開催する。	6月13日～14日	群馬県高崎市 Hメトロポリタン高崎、 高崎アリーナ	
第11回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会	九州各県・政令指定都市の身体障がい者が一堂に会し、競技をとおして機能回復訓練と体力の維持増強を図るとともに相互の親睦と交流を深め、自立と積極的な社会参加を促進し、社会の理解と認識を深めることを目的に開催する。	11月1日～2日	沖縄県	
第33回九州身体障害者ゲートボール大会		未定	佐賀県	
第48回九州身体障害者福祉大会・第25回九州ブロック身体障害者相談員研修会福岡大会	九州各県・政令指定都市の身体障害者団体が一堂に会し、生活、就労、人権などに関する障害福祉関係諸施策の問題について研究討議するとともに、政策提言、要望活動を通して、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現を目指すこと、並びに同地区の身体障害者相談員が、質の高い相談支援を行っていくために、障害者福祉関係法制や施策について学習し、また、事例発表を通じて相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的として開催する。	11月15日～16日	福岡県 福岡市	

(6) 全国大会・九州大会開催事業への助成

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国・九州大会開催助成事業	当協会の正会員の法人や団体が、全国大会や九州大会の当県での開催事務局となる場合にその経費の一部を助成する。 《助成対象》 第31回 日喉連九州ブロック大会 第30回全国ろうあ高齢者大会 第31回全国ろうあ高齢者ゲートボール大会等	9月12日～14日 9月27日～30日	レインボー桜島 鹿児島市	参加者 約60名 助成額5万円 参加者 約600名 助成額5万円

(7) ジパング倶楽部特別会員制度

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
ジパング倶楽部特別会員制度	JRの協力のもと、ジパング倶楽部の身体障害者向け特別会員の受付業務を行う。	通年	ハートピアかごしま	年間 約70名

2 「障害者の明るいくらし」促進事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	オストメイト社会適応訓練事業	<p>ストーマ造設後のオストメイトが社会復帰に著しい困難を伴う為、ストーマリハビリテーションの基礎知識を習得して、障害を克服し自立するだけでなくオストメイトの心身および社会生活の機能を回復するための情報交換や装具の取り扱いの医療講演会や講習会、研修会、相談会などを行い社会復帰の促進に努</p> <p>社会適応訓練講習会・相談会 (オストメイトと家族の集い)</p> <p>「ストーマケア基本」研修・講習会を訪問看護・介護職員まで公開開催</p> <p>災害時の福祉避難所にストーマ装具設備及び緊急補給物資協定締結促進</p> <p>公共施設にオストメイト対応トイレの完備促進</p> <p>ピアカウンセリング・電話相談事業の充実</p> <p>啓発運動、内部障害認知度の向上促進</p> <p>日本オストミー協会全国大会</p> <p>九州ブロック会議</p> <p>若いオストメイト20/40の会へ参加・派遣</p>	<p>年11回</p> <p>6月</p>	<p>鹿児島市他</p> <p>愛媛県 大分県</p>	<p>広報誌、リーフレット、ポスター配布</p>
2	脊髄損傷者生活訓練事業	<p>脊髄損傷者に対し、医学的知識の研修及び補装具装着訓練等、日常生活動作について訓練を実施し、健康管理の向上を図る。</p> <p>脊髄損傷者健康管理研修会</p> <p>バリアフリー情報調査・研究</p> <p>脊髄損傷者相談員研修会</p> <p>ピアサポート活動</p> <p>ピアサポート巡回相談</p> <p>全国ネット脊髄110番と運動</p> <p>広報誌「かりん」発行</p>	<p>11月下旬</p> <p>年2回 (5月・11月)</p> <p>8月</p> <p>年12回</p> <p>年1回</p>	<p>鹿児島市</p> <p>福岡県</p>	
3	リウマチ身体障害者生活訓練事業	<p>リウマチに関する正しい知識を広め、リウマチ対策の確立と推進を図り、福祉の向上に寄与することを目的とする。</p> <p>医療講演会・相談会の開催</p> <p>リウマチ医療講演会・医療交流会</p> <p>リウマチ患者さんの話し相手として、病院やクリニックでピアカウンセリング</p> <p>支援法「STKかごしま」の発行</p> <p>ピアカウンセリング、福祉制度等の勉強会</p> <p>膠原病患者への支援活動</p> <p>電話相談や面談 身体に優しい自助具の展示</p> <p>他難病患者会勉強会や他県の難病患者会(九州)交流事業</p> <p>かごしま難病支援ネットワーク事業参加</p>	<p>各12回</p> <p>年4回</p>	<p>鹿児島市 鹿屋市他 鹿児島赤十字病院他</p>	

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
4	腎機能障害者生活訓練事業	腎臓機能障害のため、日常生活に著しく支障を来している者に対し、社会復帰のための生活相談、日常生活維持に必要な研修会等を開催し、腎臓病で悩む者の福祉の向上を図り社会参加を促進する。 鹿腎協定期総会 全腎協全国大会 全腎協九州ブロック青年交流集会 九州ブロック後期会議	5月 5月 7月 2月	鹿児島市 岩手県 佐賀県 熊本県	約200名
5	音声機能障害者発声訓練指導者養成事業	疾病等により喉頭を全摘出し、音声機能を喪失した者に対し、社会復帰を促進するため発声訓練を行い、また訓練に携わる指導員を養成するため九州ブロック指導者養成研修会に派遣する。 発声訓練 訓練指導 九州ブロック指導者養成研修会 発声訓練特別講習会 総合訓練の成果発表会	年1回	鹿児島市他 鹿児島市	
6	身体障害者スポーツ振興・強化事業	競技別県大会の開催、九州大会全国大会への選手派遣助成を行い、各種身体障害者スポーツの競技力向上を図るとともに、各種レクリエーションスポーツを通じて、健康増進、体力保持、社会参加推進を図る。 1 レクリエーションスポーツ大会の開催及び選手派遣 第55回全九州ろうあ者スポーツ大会 第3回九州ブロックふうせんバレーボール大会 県大会(九州大会予選) 第23回県障害者水泳大会(九州大会予選) 平成30年度県身体障害者アーチェリー大会() 第29回県視覚障害者卓球大会() 第36回県身体障害者ゲートボール大会() 第12回県身体障害者グラウンドゴルフ大会()	5月 11月 4月 5月 7月 7月 7月	佐賀県 長崎県 鹿児島市 鹿児島市 鹿児島市 鹿児島市 霧島市	300名(# 10名) 40名 6名 40名 100名 260名

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考	
	平成30年度県障害者ボウリング大会	10月	鹿児島市	20名	
	第41回県障害者卓球大会(九州大会予選)	11月	鹿児島市	40名	
	九州大会				
	第55回全九州ろうあ者スポーツ大会	5月	佐賀県	400名(＃20名)	
	第18回全国障害者スポーツ大会 グラウンドソフトボール競技地区予選	5月	福岡県	200名(＃22名)	
	第18回全国障害者スポーツ大会 車椅子バスケットボール競技地区予選	5月	大分県	130名(＃14名)	
	第24回電動車椅子サッカー九州ブロック予選大会	5月	北九州市	30名(＃8名)	
	第43回九州身障者アーチェリー大会	6月	熊本県	70名(＃5名)	
	第38回九州障害者卓球大会	6月	長崎県	150名(＃15名)	
	大分パラ陸上2018	9月	大分市	100名(本県3名)	
	第33回九州身障者ゲートボール大会	10月	佐賀県	170名(＃18名)	
	第12回九州身障者グラウンドゴルフ大会	10月	沖縄県	200名(＃18名)	
	第46回九州視覚障害者卓球大会 全国大会	10月	熊本県	70名(＃11名)	
	第29回日本身体障害者陸上競技選手権大会	6月	大阪市	230名(本県2名)	
	第19回全日本グラウンドソフトボール選手権大会	9月	愛知県	200名(＃10名)	
	第10回国際クラス別パラ卓球選手権大会	11月	大阪府	200名(＃2名)	
	日本電動車椅子サッカー選手権大会2018	11月	東京都	150名(＃6名)	
	第27回全国障がい者ボウリング大会	2月	福岡市	200名(＃7名)	
	第30回全国車いす駅伝競走大会	3月	京都市	25チーム350名(1チーム10名)	
7	障害者スポーツ指導員養成事業	障害者の特性に応じたスポーツ・レクリエーションの指導者を育成する。 指導者の資質と指導力の向上を図り、指導活動の促進と指導体制を確立する。 指導者養成講習会 フォローアップ講習会	11月 5月	鹿児島市 鹿児島市	40名 60名
8	「障害者110番」運営事業	障害者施策の原点は障害者の人権が守られるという観点から、障害者等の権利擁護に係る相談等に対応するため、常設の相談窓口を設置し、また相談内容に応じて専門相談チームを編成し、障害者等に対する諸問題・相談に対応する。 障害者の悩み事などの相談	通年	ハートピアかごしま	

3 障害者福祉活動推進事業(障害者社会参加推進センター運営事業)

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉活動推進事業 (障害者社会参加推進センター運営事業)	<p>障害者社会参加推進協議会を中心に障害者の社会参加に資する事業の企画・実施や身体、知的、精神3障害関連団体合同の研修会等を実施する。</p> <p>障害者社会参加推進協議会会議(研修会)</p> <p>鹿児島養護学校での車椅子競技の指導</p> <p>鹿児島西地区安全管理運転管理協議会と協力して障害者にやさしい運転に関する講演会を開催</p> <p>障がい者スポーツ指導員養成講習会(中級:理学療法士対象)※後援</p>	<p>9月</p> <p>4月～3月</p> <p>11月</p> <p>9月</p>	<p>ハートピアかごしま 鹿児島養護学校</p> <p>ハートピアかごしま</p>	

4 障害者福祉団体活動費助成事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者福祉団体活動費助成事業	<p>身体障害者福祉向上のための事業実施に必要な人件費等の一部について県から助成を受けるとともに、障害者団体の活動を支援する。</p> <p>地域団体活動推進事業 地域の身体障害者福祉協会等が行うスポーツ大会等の開催に対し助成する。</p> <p>全県団体活動推進事業 身体障害者協会連合会、視覚障害者団体連合会、聴覚障害者協会の3団体が独自に行う事業の実施に対し助成する。</p> <p>県身体障害者相談員協議会が開催する研修会に対して助成する。</p>	通年(随時)		助成対象 南九州市身障協など11団体

5 手話通訳者設置事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
手話通訳者設置事業	手話通訳者を県庁に派遣	通年	県障害福祉課	1名

6 全国障害者スポーツ大会派遣事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
全国障害者スポーツ大会派遣事業	<p>毎年開催される全国障害者スポーツ大会に、鹿児島県選手団を派遣させる。</p> <p>第18回全国障害者スポーツ大会 福井しあわせ元気大会</p>	10月11日 ～ 16日	福井県	鹿児島県選手団85名

7 障害者保健福祉大会開催事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
県障害者保健福祉大会	県民の理解と啓発を目的として3障害者合同の大会を開催する。	11月6日	鹿児島県民交流センター	参加者約550名

8 情報サポート事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報サポート事業	官公庁の公文及び団体の点字印刷物の受託出版 官公庁の公文及び団体の録音物の受託制作 点字印刷物受託出版・配布 録音物の受託制作・配布 ビデオの聴覚障害者向け字幕制作	通年		「県議会だより」年間2回 「県政かわら版」年間6回

9 ITサポートセンター運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者ITサポートセンター運営事業	パソコン・スマートフォン操作に関する各種相談にITコーディネーターが対応するとともに外出困難な方についてはボランティアや職員が自宅等で相談に応じる	ITコーディネーターによる相談 (毎月第1・3木曜日午後) ボランティアによる相談 (相談日は協議の上決定)	ITコーディネーターによる相談 (ハートピアかごしま) ボランティア等による相談 (相談者の自宅等)	

10 障害者スポーツ振興事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
障害者スポーツ振興事業	鹿児島県障害者スポーツ協会が実施する「障害者スポーツ振興事業」のために当協会職員を派遣する	通年		

障害者自立交流センター事業計画（平成30年度）

鹿児島県障害者自立交流センター施設の管理運営と障害者に対する各種相談、スポーツ・文化活動支援の各種事業を実施し、障害者の自立と積極的な社会参加の促進及び余暇活動の充実に資する。

障害者自立交流センター管理運営事業

事業名	事業概要	実施期間等	場所等	備考
自立交流センター施設の管理	施設の利用許可、利用料徴収等管理業務及び総合受付業務・プール監視業務・運動療法訓練室業務等を行う。	・通年		
自立交流センター運営事業	スポーツボランティア養成事業 自立交流センターが主催するスポーツ教室等での支援活動等を行い、障害者スポーツの向上に寄与するスポーツボランティアの養成及び円滑なボランティア活動の推進を図るための研修等を実施する。	・養成講座 1月19日(土) ・研修会 3月2日(土)	ハートピアかごしま	・ボランティア保険加入
	職員等研修事業 センターの管理・運営に関する職員の資質の向上を図るため、全国障害者スポーツセンター協議会・障害者スポーツ指導員養成講習会(初級・中級・上級)等館外研修に積極的に参加する。また、定期的に職員研修会を実施し、共通理解と資質の向上に努める。	・職員研修会 (年6回:半日)		・全国障害者スポーツセンター協議会(年1回) ・障害者スポーツ指導員養成講習会(年1回) ・日体協公認水泳コーチ研修会(年1回)
	情報提供事業 情報を収集し、障害者のスポーツや文化活動等に関する情報を提供するなど障害者の社会参加に対する支援を行う。	① 8月 ② 6月・2月		① 年報の発行(年1回) ② 広報誌の発行(年2回) ③ 掲示板の活用(随時)
	自立交流センター運営協議会 自立交流センターの運営に利用者の意見を反映させ、円滑かつ効果的な運営を図る。	8月30日(木)	ハートピアかごしま	・障害者団体、教育関係者、ボランティア、事務局等の代表者
あったか交流フェスタ 障害者週間にちなんだ、自立交流センター独自の事業として実施。 あったかステージ・文化教室体験コーナー・展示即売会・障害者スポーツ体験コーナー等を実施し、障害者と県民との交流を図る。 関係団体の協力もあり、年々盛んになっている。	12月2日(日)	ハートピアかごしま	・ふれあいコンサート ・文化教室体験コーナー ・癒しのコーナー ・展示即売会コーナー ・緑日コーナー・キッズコーナー ・障害者スポーツ体験コーナー ・作品展示コーナー	
スポーツ大会開催事業 スポーツ教室実施種目の水泳、卓球バレーバドミントン、レクスポの中から30年度は右記の3種目を実施する。	① 7月16日(月) ② 11月4日(日) ③ 2月3日(日)	ハートピアかごしま	① 水泳記録会 ② 卓球バレー大会 ③ バドミントン大会	
スポーツ教室 年間を通じてスポーツ教室を開催し、体力の維持増進、機能回復、スポーツの振興を図るとともに、スポーツを通じて障害者の社会参加の推進を図る。 尚、地域交流スポーツ教室については、当センターで受講が困難な遠隔地の障害者を対象に、当センター職員が県内各地に出向き指導を行う。(6～9地区)	① 6月～10月 ② 6月～9月 ③ 6月～9月 ④ 6月～12月 ⑤ 6月～11月 ⑥ 6月～9月 ⑦ 10月～1月 ⑧ 8月～11月 ⑨ 6月～2月	ハートピアかごしま (地域交流スポーツ教室は県内各地)	① 水泳教室 ② ボッチャ教室 ③ バスケットボール教室 ④ ブラインドテニス教室 ⑤ 健康体操教室 ⑥ 卓球教室 ⑦ エンジョイスports教室 ⑧ フライングディスク教室 ⑨ 地域交流スポーツ教室	
文化教室 年間を通じて文化教室を開催し、趣味や娯楽によるコミュニケーションの場を提供し、生涯学習の一助となる文化的活動を支援する。	① 6月～12月 ② 7月～1月 ③ 7月～10月 ④ 7月～1月 ⑤ 7月～1月 ⑥ 7月～1月 ⑦ 9月～12月 ⑧ 7月～1月 ⑨ 8月～11月	ハートピアかごしま	① 押し花アート教室 ② 楽しい陶芸教室 ③ 絵手紙教室 ④ 大人かわいい雑貨作り教室 ⑤ 手芸教室 ⑥ 季節の家庭料理教室 ⑦ 季節の生け花教室 ⑧ 季節の和菓子教室 ⑨ 歌って健康コーラス教室	
【親子カルチャー】 親子で一緒に楽しめる教室	7月19日(日) 8月27日(月) 2月2日(土)	ハートピアかごしま	親子陶芸教室 親子わくわくクッキング教室 親子でビーズ作り教室	

第12回 鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業

事業名	第12回鹿児島県障害者スポーツ大会開催事業
事業の目的	<p>障害者がスポーツを通じて、体力の増強、機能の回復、残存能力の向上を図り、明朗快活、かつ、積極的な性格と協調精神を養うことによって、明るい生活形成に寄与するとともに、障害のある人に対する県民の正しい理解と認識の向上を図る。</p>
事業の概要 (内容及び事業量等)	<p>開催時期 平成30年5月20日(日) 開催場所 鹿児島県立鴨池補助競技場 鹿児島県立サッカー・ラグビー競技場 (鹿児島ふれあいスポーツランド) ハートピアかごしま サンライトゾーン</p> <p>参加人員 選手 1,000名 役員等 750名 付添等 1,000名 計 2,750名</p> <p>種目 陸上競技, 水泳競技, 卓球競技 フライングディスク競技 アーチェリー競技, ボウリング競技 レクリエーション</p>
その他参考事項	雨天決行。荒天中止。

Ⅲ 視聴覚障害者情報センター事業計画

(視聴覚障害者情報センター)

1 視聴覚障害者情報センター管理運営事業

事業の目的	視聴覚障害者の生活・福祉と文化の向上を図るため、視聴覚障害者に対する情報提供事業を積極的に推進する。
-------	--

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	① 視覚・製作 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デージー編集）の制作、収集、出版を行う。 蔵書製作のみでなく、個人的な点訳・音訳の依頼によるプライベートサービスも行う。	通 年		
	② 視覚・貸出 点字図書・資料及び録音図書・資料（録音編集・デージー編集）の貸出を行う。	通 年		
	③ 視覚・広報 視覚障害者を対象に広報紙「情報センターだより」を発行する。 ・配布先 利用登録者等 ・墨字版、墨字拡大版、点字版、カセットテープ版、メール配信、CD版、ホームページ	毎月発行		
	④ 視覚・養成 点字図書、録音図書・資料を制作する点訳奉仕員、音訳奉仕員を養成する。 一定期間の養成カリキュラムに基づき講習会を開催し、専門的な知識と技術を習得させる。 ・点訳奉仕員養成講習会 1期目 28年5月～30年7月 2期目 30年11月～33年3月 ・音訳奉仕員養成講習会 1期目 28年5月～29年10月 2期目 30年1月～31年6月 3期目 31年9月～33年2月		ハート ピアか ごしま	各期 回数 30回 定員 10名 各期 回数 20回 定員 10名
	⑤ 機器整備 デジタル録音機器など録音図書製作等に必要な機器の整備を行う。			

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	⑥ 視覚障害者情報提供システム ・視覚障害者からのニーズに迅速に応えるため、全国ネットワークシステムを利用する。 ・点字データ、録音データ、テキストデータ及び書誌情報のネットワークホストコンピュータへの登録 ・点字データ、録音データのダウンロードによる複製及び提供サービス ・各点字図書館所蔵の目録検索、相互貸借 ・Web図書館による図書館業務全般	通 年	ハートピアかごしま	
	⑦ 聴覚・制作 字幕入りビデオ・DVDの自主制作、収集を行う。	通 年		
	⑧ 聴覚・貸出 字幕入りビデオ・DVDの貸出を行う。	通 年		
	⑨ 聴覚・各種 ・難聴者、中途失聴者手話講座(手話を学ぼう) ・手話奉仕員養成講座(基礎編) 2ヶ年カリキュラム 1年目 入門編 2年目 基礎編	年10回 年27回	ハートピアかごしま ハートピアかごしま	
	・手話通訳者等研修講座(通訳技術をみがこう) ・手話通訳者等研修講座(出張講座) ・聴覚障害者情報・交流講座	年12回 年20回 年3回	ハートピアかごしま 県内各地 ハートピアかごしま	
	⑩ 聴覚・広報 ・聴覚障害者を対象に広報紙「情報センターだより(聴覚版)」を発行する。 配布先 利用登録者等	年4回		・情報紙 ・メール 配信
	⑪ 運営協議会 視聴覚団体やボランティア及び関係機関との意見交換・協議を行い情報センターの適正な運営を図る。	年1回	ハートピアかごしま	
	⑫ その他管理運営業務 ・小中学校の学習への対応 体験学習の対応や講師派遣 ・夏休み1日点字教室 小中学生・教職員対象 合同1回 ・夏休み1日手話・聴覚障害教室 小中学生・教職員対象 各1回	通 年 8月 7月	ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	

事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
情報センター 管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国視覚障害者情報提供施設大会 ・ 九州視覚障害者情報提供施設大会 ・ 障害者情報総合ネットワーク（サピエ）研修 ・ 全国聴覚障害者情報提供施設大会 ・ 全国視覚障害者情報施設担当者研修 （28年度は音訳または電子書籍） ・ 九州視覚障害者情報提供施設職員研修 ・ 聴覚障害者向けソフト制作担当職員研修会 ・ 専任手話通訳者会議 ・ 九州聴覚障害者情報提供施設ブロック会議 	10月 9月 8月 6月 1月 2月 11月 10月		

2 「障害者の明るいくらし」促進事業(情報センター分)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	視覚障害者生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者の日常生活に必要な訓練指導等を行う。 ・ 調理体験 ・ サウンドテーブルテニス体験 ・ 健康体操体験、施設見学 ・ プレクストーク講習 ・ 全国盲青年大会、九州盲青年大会 ・ 全国盲女性大会、九州盲女性大会 	通年	鹿児島市等 奈良県、熊本市 島根県、佐賀県	
2	中途失明者緊急生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病事故等により中途視覚障害者になった人に対し、将来の生活の方途を見出すために必要な相談・助言・指導等や施設入所等のための基礎的訓練を行い、在宅中途視覚障害者の社会復帰を図る。 ・ 中途視覚障害者生活訓練(コミュニケーション、歩行、生活等) ・ 日本ロービジョン学会 ・ 視覚障害リハビリテーション研究発表大会 ・ 合同研修会 	通年 6月 9月 年10回	県内各地 旭川 神戸 鹿児島市	県内在住の中途視覚障害者
3	聴覚障害者生活訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーション手段に著しい障害を有する聴覚障害者に対し、社会生活に必要な知識等に関する研修・講座を行う。 ・ 講演会・学習会等 	年2回	県内各地	
4	点訳奉仕員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者のために、点字図書の製作に携わる点訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。 ・ 点字指導員資格認定研修 ・ 点訳奉仕員フォローアップ講習 ・ テキストデイジー編集研修会 ・ 点訳奉仕員研修会 	8月 年10回 年2回 年12回	大阪 ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	
5	音訳奉仕員研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者のために、録音図書の製作に携わる音訳奉仕員の養成と活動中の奉仕員の研修を行う。 ・ 音訳指導技術講習会 ・ 音訳奉仕員研修 	随時 年12回	大阪 ハートピアかごしま	
6	デイジー編集奉仕員養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視覚障害者が利用するデイジー図書製作のため、デイジー編集のできる奉仕員フォローアップ ・ 音声デイジー奉仕員養成講座 	10回	ハートピアかごしま ハートピアかごしま	
7	手話通訳者養成・登録試験事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 聴覚障害者のコミュニケーション支援や情報保障を担う手話通訳者を養成する。 また、手話通訳者試験を行う ・ 手話通訳者養成講座(通訳者Ⅰ) ・ 全国統一手話通訳者試験 	年27回 12月第1土曜日	鹿屋(予定) 鹿児島市	3ヶ年で修了 1年目 通訳者Ⅰ 2年目 通訳者Ⅱ 3年目 通訳者Ⅲ 定員20名

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
8	手話通訳者養成指導者研修事業	手話通訳者養成に携わる指導者を対象に、新しい知識の習得や手話通訳技術の向上を図る。(全国手話研修センターの研修に参加)	年2回	ハートピアかごしま	
9	字幕制作ボランティア養成研修事業	・聴覚障害者が映像を見ながら読み取れるように配慮した字幕制作できるボランティアの養成研修を行う。 ・字幕制作ボランティアフォローアップ講習会	12回	ハートピアかごしま	
10	要約筆記者養成研修事業	・手話によるコミュニケーションの困難な中途失聴者・難聴者の、意思伝達手段を確保し意思疎通を円滑にする要約筆記者の養成研修を行う。 また、要約筆記者認定試験を行う。 ・要約筆記者養成講習(後期) ・要約筆記者研修(手書き、パソコン) ・全国統一要約筆記者認定試験	年10回 年各5回 2月 第3日曜日	ハートピアかごしま ハートピアかごしま ハートピアかごしま	2ヶ年で修了。 研修 ・手書き 4 回 ・パソコン 1
11	盲ろう者通訳・介助員養成事業	・盲ろう者の社会参加の促進に資するため、盲ろう者通訳・介助員の養成研修を行う。 ・盲ろう者通訳・介助員養成講習会 ・盲ろう者通訳・介助員現任研修	初級 8回 中級 6回 年2回	鹿児島市以外 々	

3 盲ろう者通訳・介助員派遣事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	盲ろう者通訳・介助員派遣事業	・視覚機能と聴覚機能に障害を併せ持つ重度重複障害者に対し、コミュニケーション支援及び移動介助の技術を習得した登録通訳・介助員を派遣する。	通年		

4 広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	広域派遣事業(手話通訳・要約筆記)	・複数市町村の住民が参加する障害者団体等の会議等、市町村での対応が困難な派遣等に手話通訳者・要約筆記者を派遣する。	通年		

5 重度障害者情報アクセス訓練事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	重度障害者情報アクセス訓練事業	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者にパソコン等の情報機器・生活用具等の紹介をすると共に、それらの機器の利用ができるように指導する。 ・機器展 ・機器体験会 ・パソコンサポート ・職員研修 	2回 3回 5回 3回	鹿屋市、離島 ハートピアかごしま 鹿児島市 他 鹿児島市、北九州	

6 手話通訳者等・要約筆記者等派遣及び健康診断実施事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	手話通訳者等派遣及び健康診断事業	<ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者が社会生活において、円滑な意思の疎通を図るうえで、支障がある場合に、手話通訳者等・要約筆記奉仕員を派遣し、意思伝達の手段を確保する。 また、年々増加している手話通訳者等及び要約筆記奉仕員の職業病ともいえる頸肩腕障害の早期発見に努め、健康診断ならびに、事後研修を行うことで知識を深め、予防につなげる。 ・手話通訳者・要約筆記者等の派遣コーディネート ・手話通訳者派遣コーディネーター研修会 ・頸肩腕健康診断 ・研修会 	通年 年1回	京都 鹿児島市 ハートピアかごしま	団体 50件×1000円 個人 300件×500円

7 同行援護従業者養成研修事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	同行援護従業者養成研修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚障害者の移動支援、及び外出先での情報提供、代筆・代読を行う同行援護従業者を養成する。 ・一般課程 20時間 ・応用課程 12時間 ・フォローアップ3時間 	年1回 年1回	離島 1回 離島 1回	

8 技術活用事業

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	技術活用事業	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚障害者情報センターの点訳・音訳、字幕入りDVD制作などの技術を活用する。 	通年	ハートピアかごしま	国政選挙時の広報作成等

9 情報支援ボランティア養成事業(平成30年度新規事業)

	事業名	事業概要	実施期間等	場所	備考
1	情報支援ボランティア養成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡会議等の開催 リーダー養成研修会の開催 先進県視察 ボランティア養成テキスト作成 ボランティア募集 	通年	ハートピアかごしま等	全国障害者スポーツ大会のボランティア養成